

# 8 徳島科学技術高等学校

## ○ 選抜資料

育成型選抜										一般選抜					第2次募集選抜					
活動重視枠					実績重視枠					調査書	学力検査	個人面接	集団面接	実技検査	調査書	作文	面接	学校の検査		実技検査
調査書	学力検査	活動記録	実技等		個人面接	調査書	学力検査	活動記録	実技等									口頭試問	筆記検査	
			実施	調査票					実施	調査票										
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○		数	

## ○ 育成型選抜

### (1) 出願要件と募集人数

次の各競技・分野の出願要件に該当または同等の優れた能力・活動実績をもち、入学後も学業と両立させ、その活動を継続できる者

活動重視枠 4 2 人以内		A・・・運動分野、B・・・文化・ポリシー分野		
募集分野	出願要件	募集人数	募集学科	備考
A 男子硬式野球	チームのエース及び主力打者として活躍した者	4 人程度	全学科 (全類)	各級の合格者は、 総合科学類： 6 名程度 機械技術類： 1 2 名程度 電気技術類： 1 0 名程度 建設技術類： 1 5 名程度 海洋科学類： 2 名程度 海洋技術類： 4 名程度
男子バスケットボール	レギュラーでありチームの中心選手として活躍した者	2 人程度		
男子バレーボール	チームの中心選手として活躍した者	4 人程度		
女子バレーボール	チームの中心選手として活躍した者	2 人程度		
男子サッカー	レギュラーでありチームの中心選手として活躍した者	5 人程度		
男子ラグビー	各分野のスポーツ競技で、チームの中心選手として活躍した者	4 人程度		
男子陸上競技	県大会 8 位入賞相当、駅伝大会でチームの中心選手として活躍した者	5 人程度		
男子柔道	郡市大会個人ベスト 8 相当、団体ベスト 4 相当以上、初段以上のいずれか	2 人程度		
男子剣道	郡市大会個人ベスト 8 相当、団体ベスト 4 相当以上、初段以上のいずれか	3 人程度		
男女弓道	郡市大会ベスト 4 相当以上	3 人程度		
男子ソフトテニス	県大会ベスト 8 相当、県大会個人ベスト 3 2 以上	2 人程度		
B 科学	科学分野の活動に取り組み、その成果を徳島県教育会主催「科学経験発表会」で発表し、入選の実績を持ち、入学後は本校科学部で活動し、将来大学進学を目指す者	1 人程度	工業科	
★海洋分野	海洋・河川の生物や環境等に関する研究やボランティア活動に取り組んだ実績があり、将来、海洋系大学への進学や海洋関連産業への就職を目指す者	2 人程度	水産科	

※ 各募集分野の募集人数は、募集定員の決定後、変更することがあります。

注1 募集人数の「○人程度」は、他の募集分野の出願状況等により、記載人数+1名まで合格可能とする。ただし、各募集分野の合格者総計は活動重視枠の募集人数内とする。

注2 団体種目がある募集分野で、男女を分けずに募集する場合、募集人数は、男女それぞれのレギュラー人数-1名の合計までであり、男女別合格者数の上限は、男女のどちらか一方のみレギュラー人数とする。

注3 募集分野に★がついているものは、スクール・ポリシー関連の募集である。

実績重視枠		A・・・運動部指定競技、B・・・文化部指定分野			
	募集競技	出願要件	募集人数	募集学科	備考
A	男子ソフトボール	各分野のスポーツ競技で県レベル相当以上の大会でチームの中心選手として活躍した者	9人以内	全学科 (全類)	各競技における各 類の合格者は、 男子ソフトボール 総合科学類： 2名程度 機械技術類： 3名程度 電気技術類： 2名程度 建設技術類： 3名程度 海洋科学類： 1名程度 海洋技術類： 1名程度 男子ウエイトリフ ティング及び 男女アーチェリー 総合科学類： 1名程度 機械技術類： 2名程度 電気技術類： 2名程度 建設技術類： 2名程度 海洋科学類： 1名程度 海洋技術類： 1名程度 男女アーチェリー は、男女それぞれ の合格者数の上限 を3名とする。
	男子 ウエイトリフティング	各分野のスポーツ競技で県大会ベスト8以上	5人以内		
	男女アーチェリー	各分野のスポーツ競技で県大会ベスト8以上	6人以内		

(2) 選抜資料

○配点等

	総 点	調査書	学力検査	活動記録	実技等	個人面接 ( 時 間 )
活動重視枠	500	125	125	50	100	100 (5分程度)
実績重視枠	500	70	70	100	200	60 (5分程度)

### (3) 実技等の具体的内容

競技・分野	実施場所	形式	内容	携行品
男子 硬式野球	運動場 (体育館)	実技検査 (約10分)	30m走、ソフトボール投げ(反復横跳び、立ち幅跳び)、ハンドボール投げ)	体操服、運動靴 (体育館シューズ追加)
男子 バスケットボール	体育館	実技検査 (約10分)	パス、ドリブル、シュート	体操服、バスケットシューズ
男子 バレーボール	体育館	実技検査 (約10分)	サーブ・レシーブ、パス、アタック・ブロック、トス (使用球5号)	体操服、体育館シューズ
女子 バレーボール	体育館	実技検査 (約15分)	サーブ・レシーブ、パス、アタック・ブロック、トス (使用球5号)	体操服、体育館シューズ、サポーター
男子サッカー	運動場 (体育館)	実技検査 (約10分)	短距離走、ボールコントロール	練習着、スパイク、レガース (体育館シューズ追加)
男子ラグビー	運動場 (体育館)	実技検査 (約10分)	短距離走、立ち幅跳び、ボールキャッチ	体操服、運動靴 (体育館シューズ追加)
男子 陸上競技	運動場 (体育館)	実技検査 (約12分)	長距離：10分間走、ウインドスプリント 短距離：ウインドスプリント、ミニハードル、バウンディング	体操服、ジョギングシューズ(体育館シューズまたは室内ジョギングシューズ追加)
男子柔道	柔道場	実技検査 (約10分)	打ち込み、投げ込み、活動実績について意見発表	柔道着
男子剣道	剣道場	実技検査 (約10分)	素振り、基本打ち、互格稽古	剣道具、竹刀
男女弓道	弓道場	実技検査 (約10分)	一手行射[審査と同じ]	弓道着、弓道具
男子ソフトテニス	体育館	実技検査 (約5分)	ストローク、ボレー、スマッシュ、サーブ	テニスウェア、体育館シューズ、ラケット
科学	教室	自己表現 (10分程度)	調査・研究・活動体験に基づく意見・体験発表を6分程度行い、内容について4分程度で質問に答える	発表に使用するもの 模造紙・配布資料 ノートPC・HDMIケーブル等
海洋分野	教室	自己表現 (10分程度)	調査・研究・活動体験に基づく意見・体験発表を6分程度行い、内容について4分程度で質問に答える	発表に使用するもの 模造紙・配布資料 ノートPC・HDMIケーブル等
男子ソフトボール	運動場 (体育館)	実技検査 (約10分)	ランニング、キャッチボール、トスバッティング、フィールディング、バッティングまたはピッチング(バッティングをティーバッティングに変更)	練習用ユニフォーム、スパイク、グローブ、バット(体育館シューズ追加)
男子 ウェイトリフティング	ウェイト リフティング場	実技検査 (約10分)	スクワットとスナッチとクリーンアンドジャークのフォーム、立ち幅跳び、握力、背筋力	体操服、 体育館シューズ
男女アーチェリー	新多目的 ホール	実技検査 (約15分)	腕立て伏せ、握力、背筋力、上体起こし	体操服、 体育館シューズ

※形式の( )内「〇分程度」は実技等の1人あたりの目安時間です。

※実施場所、内容、携行品の( )内は雨天時のものです。

## ○ 一般選抜

【配点】

大学科\教科	国語	数学	社会	理科	英語	総計
工業科(総合科学類、 機械技術類、 電気技術類、 建設技術類)	100	140	100	130	130	600
水産科(海洋科学類、 海洋技術類)	100	140	100	130	130	600